

# SABHC (サーベック)

## アンカーボルト劣化判定システム

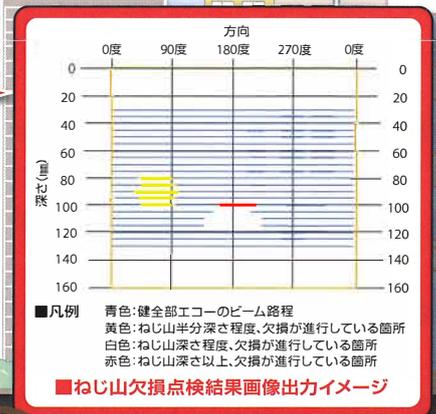
### アンカーボルト劣化判定システムは、 アンカーボルトのねじ山欠損や亀裂を検出します。

特許登録済:特許第3616620号

特許登録済:特許第6088088号

NETIS 登録番号:QS-180039-A

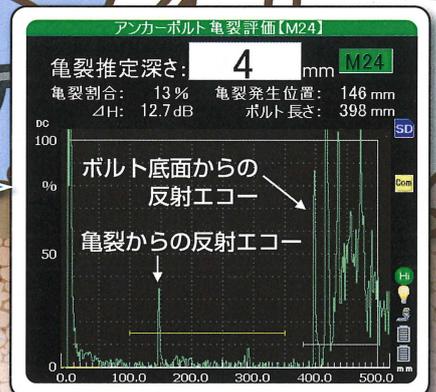
■欠損点検治具



■アンカーボルト劣化判定装置

■ねじ山欠損点検結果例

■亀裂点検治具



■亀裂点検評価結果例

※「アンカーボルト劣化判定システム」は、  
株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道との共同開発品です。  
(SABHC Cタイプmini 協力:関西電力、関西電力送配電、KANSOテクノス)

SABHC [ Semi automatic Anchor Bolt Health Checkup ]



## 埋設されたアンカーボルトの欠損や亀裂を、 超音波により点検・検出します。

### ■アンカーボルト欠損点検システム

#### ■特長

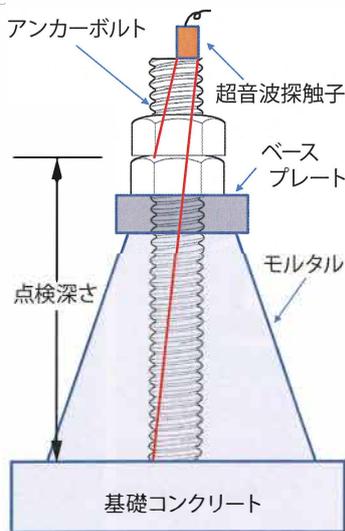
- アンカーボルトのナットやベースプレートに隠れた目に見えない部位のねじ山欠損の状況が把握できます。
- アンカーボルトのコンクリート埋込み部を破壊せず、また、ナットを外すことなくアンカーボルトのねじ山欠損の状況が把握できます。
- アンカーボルト露出部頂部から超音波探触子を接触させ、ボルト内部に超音波を入射・伝搬させ、ねじ山からの反射エコーの大きさから欠損の状況を可視化し表示します。
- 適用ボルトサイズは、M18、M20、M22、M24、M27、M30、M33、M36、M42の9種類です。
- 本システムは全てバッテリー式のため、現地で電源は必要としません。

#### ■適用深さ

- 点検結果は、探傷器画面上にアンカーボルトの展開図(0度～360度)として表示されます。
- 展開図は4段階の色分けで表示します。

ボルトサイズ	点検深さ(mm)
M18	30～70
M20	30～80
M22	30～100
M24	30～110
M27	30～120
M30	50～170
M33	55～185
M36	60～210
M42	70～250

※SABHC Cタイプminiでは点検対象外



### ■アンカーボルト亀裂点検システム

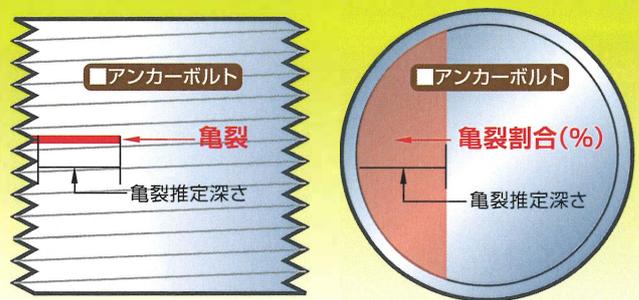
#### ■特長

- 埋設しているアンカーボルトに内在する亀裂の有無、その寸法の把握、また、アンカーボルトの長さを測定する目的で用いるシステムです。
- アンカーボルト露出部頂部から超音波探触子を接触させ、ボルト内部に超音波を入射・伝搬させ亀裂部およびアンカーボルト底部からの超音波反射エコーを検出・評価するシステムです。
- 適用ボルトサイズ、M12～M42の12種類です。
- 本システムは全てバッテリー式のため、現地で電源は必要としません。

#### ■結果表示

- 点検評価結果は、亀裂推定深さ、亀裂割合、亀裂発生位置、アンカーボルト長さ(全長)が表示されます。

#### ■アンカーボルト縦断面 ■アンカーボルト水平断面



#### ■仕様

- 超音波探傷器(アンカーボルト劣化判定装置): 1式
- 欠損点検治具・探触子(ねじ山欠損点検用): 1式
- 亀裂点検治具・探触子(亀裂点検用): 1式
- アンカーボルト研削機: 1式

(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道との共同開発品です。  
(SABHC Cタイプmini 協力:関西電力、関西電力送配電、KANSOテクノス)